**「医療機関内における感染状況の報告」の手引き**

■目的・経緯

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けて、県として、医療機関におけるクラスターの早期発見及び診療体制の把握を行うため、報告を依頼するもの。

※　令和４年１月24日に依頼済みの内容について、一部内容を変更するとともに、報告方

法等を明確にするもの。

■報告対象・方法

（１）医療機関内の陽性者報告

ア　報告対象

・病院又は診療所（無床診療所含む）において、院内感染が疑われるか否かを問わず、　従事者（医師、看護師、専門職、事務職等）及び入院患者から、５名以上の陽性者が発生した場合（家庭内での感染も含む）

　　　・最初の報告日以降、追加で陽性者が発生した場合

　　イ　報告方法

・上記アに該当する陽性者が発生した場合に、報告様式１『【医療機関名】陽性者報告（R4. . ）.xlsx』により、当日判明分までを翌日午前10時までに報告してください。

　　　　　例：7/31時点分を8/1 10時までに報告

・最終陽性判明日から『８日間』が報告期間となります。

　　　　　例：7/31が最終判明日の場合、8/8までが報告期間となります。

※ 最終報告日には、県医療整備課からその旨連絡いたします。

・報告期間中は、毎日（土日祝含む）報告をお願いします。

・最初の報告日以降、新規陽性者が発生していない場合は様式による提出は不要ですが、「新たに陽性者は発生していない」ことを「メール」又は「県の汎用システム（以下「LoGoフォーム」という。）」で報告してください。

＜記載上の注意事項＞

　 ・医療従事者の場合は、職名（医師、看護師、放射線技師等）及び勤務している病棟名を必ず記載してください。

・入院患者の場合は、感染当時入院していた病棟名・病室番号を必ず記載してください。

・最初の報告日以降の追加発生分については、既報告分を削除せず、追記する形で記載してください。

・院内感染対策に関する専門家派遣を希望される場合には、報告様式３『【参考】星取表 (○○病院).xlsx』を合わせて提出してください。

（２）医療機関の診療体制状況

ア　報告対象

・病院又は有床診療所において、救急体制、入退院、外来について制限を設けた場合

イ　報告方法

・報告様式２『【医療機関名】診療体制状況調（R4. . ）.xlsx』により、翌日午前10時（土日祝含む）までに報告してください（該当がない場合は提出不要）。

　　　例：7/31に行った場合は8/1 10時までに報告

・最初の報告日以降、制限内容に変更がない場合は様式による提出は不要ですが、上記（１）イと同様に、変更がないことを報告してください。制限の追加や解除を行った場合は、提出をお願いします。

＜記載上の注意事項＞

　　・「備考欄」は、制限の期間の予定等、補足事項があれば記載をお願いします。

■報告ツール

以下のいずれかの方法をご活用ください（陽性者が発生した場合の県医療整備課への電話連絡は不要です）。

（１）メール

宛先：c11229@pref.gifu.lg.jp（医療整備課メールアドレス）

※メールの宛先は医療整備課、CCに必ず管轄保健所を追加してください。

　　　【保健所メールアドレス】

　　　　　　岐阜市保健所：hoken-iryo@city.gifu.lg.jp

　　　　　　岐阜保健所：c22701@pref.gifu.lg.jp

　　　　　　西濃保健所：c22703@pref.gifu.lg.jp

　　　　　　関保健所：c22705@pref.gifu.lg.jp

　　　　　　可茂保健所：c22706@pref.gifu.lg.jp

　　　　　　東濃保健所：c22708@pref.gifu.lg.jp

　　　　　　恵那保健所：c22709@pref.gifu.lg.jp

　　　　　　飛騨保健所：c22710@pref.gifu.lg.jp

（２）LoGoフォーム（推奨）

リンク：<https://logoform.jp/form/T8mB/65671>

※上記アドレスに接続していただくと、質問形式の画面が表示されますので、上記「報告様式」を添付（アップロード）して報告してください。

※報告翌日以降、新たに陽性者が発生した場合又は制限に変更があった場合は、更新した「報告様式」を添付（アップロード）して報告してください。

ただし、報告翌日以降、新たに陽性者が発生していない場合及び制限に変更がない場合は、様式による提出は不要ですが、「変更がない」ことを「メール」又は「LoGoフォーム」で報告してください。再掲